



指宿市立開聞中学校学校便り 7月号

開聞

令和2年7月1日 連絡先：32-2019

「五月雨を集めてはやし 最上川」 松尾芭蕉

地域の未来を拓く開聞中生徒に！
校長 牧原 純一

開聞岳山頂が雲や霧で見えにくい日々が続いております。新型コロナウイルスもなかなか終息がみえないようです。

さて、6月の全校朝会で生徒に話したことを紹介します。開聞中学校は来年50周年を迎えます。昭和49年の第3回卒業生は207名でした。今年度の全校生徒数が104名なので開聞地域で少子高齢化が進んでいることがわかります。現在各学年の生徒数は40名を下回っていますが、今後は20名～30名で推移していくこととなります。この開聞地域の未来を担っていくのは、開聞中学校卒業生しかいません。自分のためにも開聞地域のためにも将来なりたい職業や夢をできるだけ早く決めて夢実現に向けて努力を始めてほしい。少子高齢化社会の到来から考えると暮らしやすい地域にするには農業、漁業から観光・サービス業まですべてアイデアが大切です。暮らしやすい住みやすい魅力的な地域にするために「どうすればよいか」を考え、まず自分ができることから実践してほしいと思います。

また、国産ジェット機MRJの部品が鹿児島県の与論島で作られたことを例に、交通網や通信網の発達により東京・大阪でなくてもやりたい仕事はできるということを話しました。世界的に活躍されている大前研一氏が開聞地域について本に書いておられる内容も紹介しました。最後に卒業後も開聞に住んでほしいのですが、夢実現や他の諸事情で住まないにしてもずっと開聞地域を応援し続けてほしいと話しました。

(参考)

大前研一氏の「やりたいことは全部やれ！」(講談社)という本に開聞について次のようなことが書かれています。

自分の終焉の地の選定基準は、「感動するくらい美しい場所」だ。国内に4カ所、外国に1カ所あり候補地を見つけた。「本州最南端にある開聞岳の麓」、「徳島の鳴門の渦の見える丘の上」、「四国の四万十川の流域」、「長野県の蓼科」、外国では、「オーストラリアのランセリン」である。

高校説明会



3年生は4日(木)、5日(金)に公立、私立高等学校10校の先生方を本校にお招きして、高校説明会を実施しました。三密を避けるために体育館でソーシャルディスタンスをとりながら説明を聞きました。それぞれの学校の特徴やどのような進路があるのか等高校の先生方が熱く語っていらっしゃいました。7月には1回目の進路希望調査がありますので、生徒たちも真剣に聞き入っていました。

イモの植え付け



2年生は、13日(土)にゴルフ練習場跡地にイモの苗を植えました。苗は11日(木)におやじの会で準備してもらいました。昨年度はイモが豊作で、収益金で今年3年生はそうめん給食を食べます。これから水をかけたり、雑草をとったりして大変ですが、来年度のそうめん給食のために頑張ってお世話をしてほしいです。

地域貢献活動



1年生は13日(土)に開聞中学校周辺のごみの清掃を行いました。今年は例年より登山客も少ないですが、気持ちよく登山を楽しんでもらえるように、また地域の方々にきれいな開聞を感じてもらえるように一生懸命清掃活動を行いました。場所によってはたくさんのごみがあり時間をかけて活動する班もありました。学校に帰ってからきちんと分別をすることができました。

夏休み期間の変更

例年ならば、7月21日から夏休みに入る予定でしたが、新型コロナウイルスの休校期間の授業を行うために、今年は8月1日～31日を夏休みとします。地域での見守りをお願いいたします。

7月の主な行事



日	曜	学 校 行 事
1	水	
2	木	生徒会の日、ノ一部活動デー、定時退校日
3	金	
4	土	【週休日】
5	日	【週休日】
6	月	6校時カット
7	火	全校読書
8	水	2,3年郷土学習オリエンテーション、スクールカウンセラー
9	木	学校専門部会、ALT来校、ノ一部活動デー、定時退校日
10	金	交通安全教室
11	土	【土曜授業】授業参観、学級PTA
12	日	【週休日】
13	月	
14	火	全校朝会、1年校外学習事前指導
15	水	1年校外学習
16	木	2年農業体験学習、生徒会の日、ノ一部活動デー、定時退校日
17	金	
18	土	【週休日】
19	日	【週休日】
20	月	
21	火	
22	水	
23	木	【海の日】
24	金	【スポーツの日】
25	土	【週休日】
26	日	【週休日】
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	終業式、定時退校日

8月の行事

- 21日(金) 出校日
- 12日(水)～14日(金) 学校閉庁日
- 30日(日) 愛校作業